



いくつになっても、いきいきと暮らせるまちをつくる

東京ホームタウン

プロジェクト TOKYO=HOMETOWN PROJECT

プロボノプログラム概要紹介



東京ホームタウンプロジェクト 事務局



東京ホームタウンプロジェクトによる支援

地域包括ケアシステムの姿

病気になったら…

医療



- 病院
急性期、回復期、慢性期
- 日常の医療
 - ・かかりつけ医
 - ・有床診療所
 - ・地域の連携病院
 - ・歯科医療、薬局

相談業務やサービスの
コーディネートを行います。



- ・地域包括支援センター
- ・ケアマネージャー

介護が必要になったら…

介護



- 在宅系サービス
 - ・訪問介護
 - ・訪問看護
 - ・通所介護
 - ・小規模多機能型居宅介護
 - ・短期入所生活介護
 - ・福祉用具
 - ・24時間対応の訪問サービス
(小規模多機能型居宅介護
+訪問介護)など
- 介護予防サービス
- 施設・居住系サービス
 - ・介護老人福祉施設
 - ・介護老人保健施設
 - ・認知症共同生活介護
 - ・特定施設入所者生活介護など

住まい



入院
通院

通所
入所

- ・自宅
- ・サービス付き高齢者向け住宅など



- ・老人クラブ・自治会
- ・ボランティア・NPOなど

いつまでも元気に暮らすために…

生活支援・介護予防

地域包括ケアシステムは、
おおむね30分以内に
必要なサービスが提供される
日常生活圏域（中学校区）
を単位として想定

地域包括ケアの担い手となる地域団体・NPO等の基盤強化を支援します

「プロボノ」とは？

プロボノとは、**専門的なスキル・経験等をボランティアとして提供し、社会課題の解決に成果をもたらすこと**を意味します。

日本では2010年が「プロボノ元年」と言われ、企業人等のプロボノに対する関心は次第に高まりを見せています。

Pro	For	～のために
Bono	Good	善・いいこと
Publico	Public	公共的な

語源はラテン語のPro Bono Publico（公共善のために）という言葉です



▲NHK「クローズアップ現代」2010.7.1



▲テレビ東京「WBS」2010.4.27



▼日本経済新聞 夕刊 2010.8.10

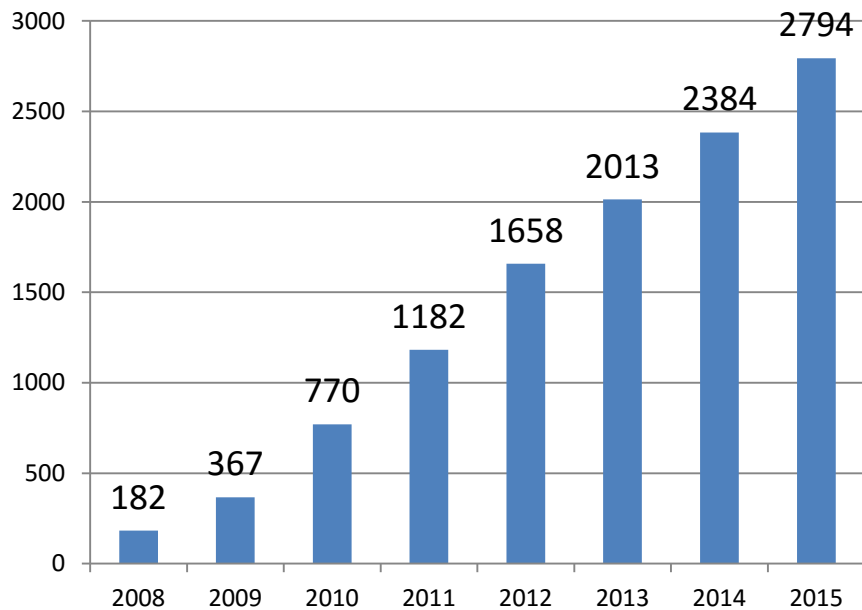


▼朝日新聞 2011.3.1

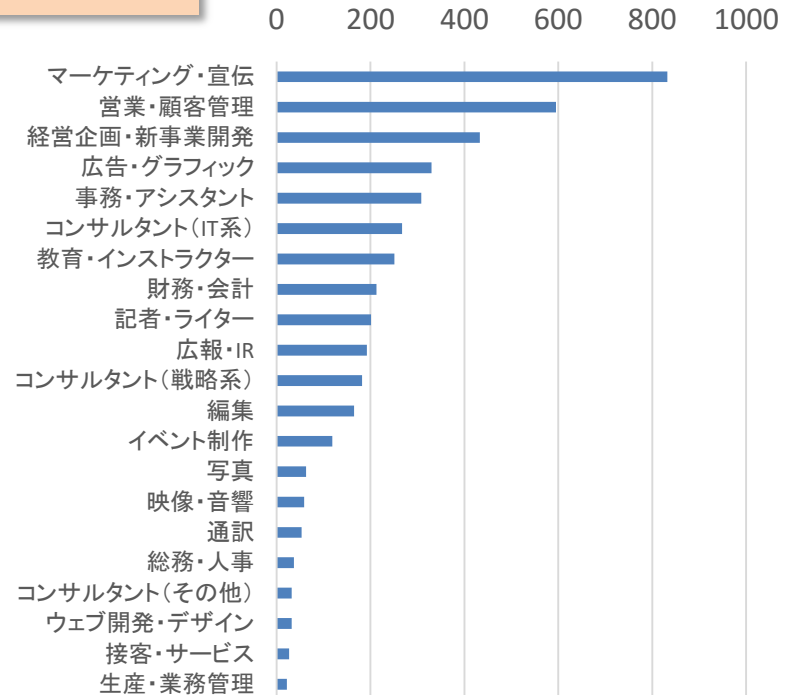
数字で見る「プロボノワーカー」

登録プロボノワーカー数：2,996名

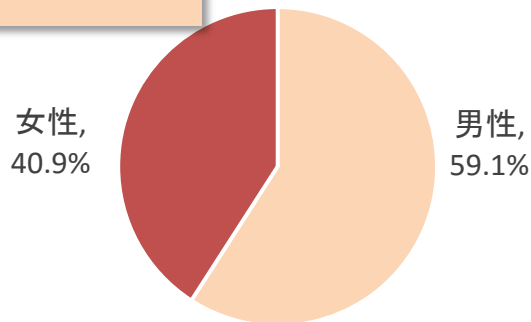
2016年7月10日現在



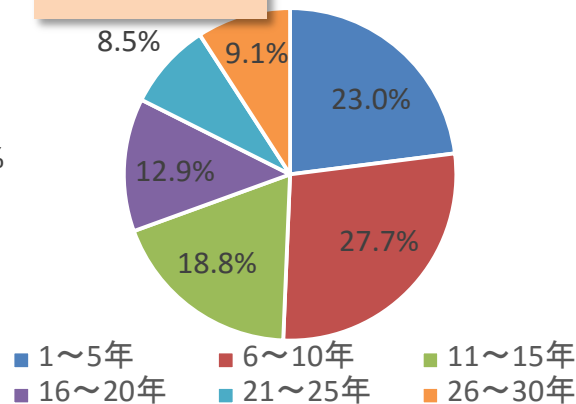
登録者の内訳



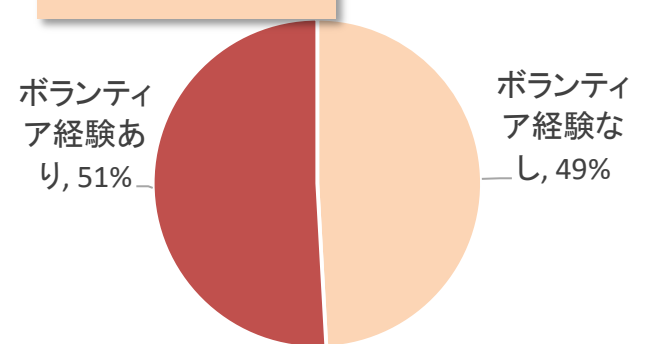
男女比



社会人年数



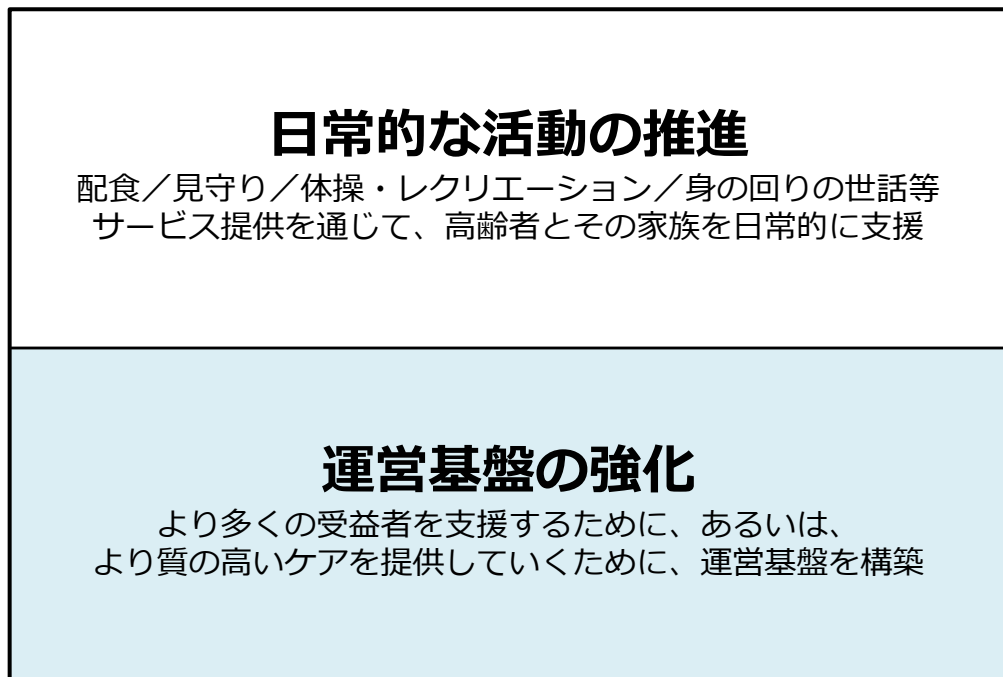
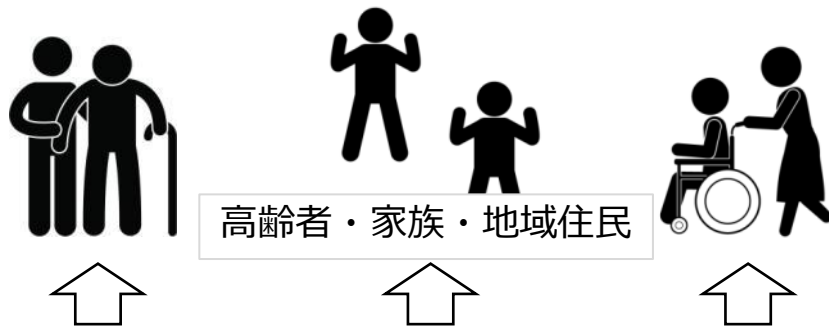
ボランティア経験



プロボノによる支援の位置づけ

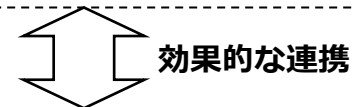
身近な各地域における既存の支援策と連携しながら、地域包括ケアの担い手となる様々な団体等に対して「**運営基盤の強化**」につながる支援を提供していきます。

地域団体・NPO等



各地域における支援

- 広報誌等での紹介
- イベントの開催
- 活動場所の提供
- ボランティアの仲介
- 活動費補助
- 情報共有・ネットワーキング等



プロボノによる支援

- 情報発信基盤の強化
- 資金調達力の強化
- 業務改善・運営効率化
- ボランティアのマニュアル作成
- 事業戦略の策定
- 事業評価等

プロボノプロジェクト運営のポイント

東京ホームタウンプロジェクトでは、「目標」「役割」「進め方」を明確にしたプロボノプロジェクト運営を心がけています。

「目標」を明確にした「プロジェクト型支援」を提供

プロボノプロジェクトの立ち上げに当たって、支援内容をあらかじめ支援先と合意し、目標を明確化します。具体的な目標を共有しているからこそ、支援先団体とプロボノワーカーとの協働を円滑に進めることができます。

「役割」を明確にした「チーム」を編成

「プロジェクトマネジャー」をはじめ、プロボノワーカーの役割を明確化してチームを編成します。それぞれの立ち位置が明確になることによって、高いモチベーションでプロジェクトに臨むことができます。

「進め方」を明確にした「ツール」「進捗管理体制」の整備

作業内容・工程などを記載した「進行ガイド」のほか、各種テンプレートや過去事例を参照できる「ライブラリー」、ウェブサイト上での進捗状況の共有などを通じて、効果的なプロジェクト運営をサポートしています。

「プロジェクト型支援」で具体的な成果物を提供

プロボノによる支援が、地域福祉の現場において効果的に活用されるために、具体的かつ実用性の高い成果物の提供を目標とする「プロジェクト型支援」を行っていきます。

地域包括ケアの
担い手団体

事務局

プロボノワーカー
(企業人等ボランティア)

長期プロジェクト 「ホームタウンプロボノ」

約3～6カ月の期間をかけて、支援先が必要とする運営基盤強化につながる成果物を提供します。

短期プロジェクト 「プロボノ1DAYチャレンジ」

1カ月の準備期間+本番1日に限定したプロボノ体験型企画。短期間で実現可能な成果物の提供にチャレンジします。

支援先の運営基盤強化に役立つ具体的な成果物を提供



「知ろう！小児医療
守ろう！子ども達」
の会
主催講座へっちゃんさ
マニュアル

～ マニュアル目次 ～

1 目的と意義 (事務局)

2 対象者 (事務局)

3 主催者 (事務局)

4 開催日時 (事務局)

5 開催場所 (事務局)

6 参加費 (事務局)

7 申し込み (事務局)

8 当日の流れ (事務局)

9 当日の役割 (事務局)

10 当日の注意 (事務局)

11 当日の持ち物 (事務局)

12 当日の服装 (事務局)

13 当日の交通 (事務局)

14 当日の連絡 (事務局)

15 当日の挨拶 (事務局)

16 当日の挨拶 (事務局)

17 当日の挨拶 (事務局)

18 当日の挨拶 (事務局)

19 当日の挨拶 (事務局)

20 当日の挨拶 (事務局)



プロジェクト型支援による支援分野

プロジェクト型支援を通じて、以下の3分野を中心に、地域包括ケアの担い手となる地域団体・NPO等のニーズに応えます。

より多くの市民・企業・団体等の共感を集めたり、連携を深めたりしながら、活動を広げていきたい

組織運営のあり方や会計・経理の流れを見直し、団体としてよりスムーズな体制を築きたい

現状の活動を客観的な視点で捉え直し、今後取り組むべき課題・目標・事業内容を明確にしたい

分野① 情報発信・支援者開拓

広報や情報発信の重要性は感じていながら、日々の活動に忙しく、十分な労力を割けないでいる団体を対象に、ウェブサイトをはじめとする広報ツールの制作をサポートします。

分野② 組織運営・会計経理

一部の人に作業が偏る、代表のノウハウが全体に共有されない、会計や経理の流れが整っていないといった組織運営上の課題解決を通じて、団体の可能性を高めることをサポートします。

分野③ 事業戦略・評価

組織の目標を見直したい、中長期的な計画を構築したい、現在の取り組みに対する評価や改善点を把握したい、など、今後に向けた検討材料を提供することで、活動の展開を応援します。

【ご案内】原則として、1つのプロジェクトで目標とする成果物は、1点に限らせていただきます。
また、1つの団体が同時に複数のプロジェクトによる支援を受けることはできません。

支援メニュー詳細 ～ 分野①「情報発信・支援者開拓」

広報や情報発信の重要性は感じていながら、日々の活動に忙しく、十分な労力を割けな
いでいる団体を対象に、広報に役立つ具体的な成果物を提供します。

例えば、こんなニーズはありませんか？

ボランティアを
たくさん集めたい！

もっと多くの人に
この活動を知ってほしい！

企業等と
連携・協働したい！

こんなことを応援します ～ 支援メニュー（一覧）

ホームタウンプロボノ（長期プロジェクト）

ウェブサイト

団体の情報発信の要となるウェブサイトを一新することで、重
要なターゲットに、必要な情報が伝わるようにしていきます。

印刷物（パンフレット）

団体の活動を一目で理解してもらうような効果的なパンフレッ
トで、利用者・支援者等の活動に対する理解を早めます。

映像

言葉で説明するよりも、映像を見てもらえばあっという間に伝
わることも。数分程度の団体紹介VTRを制作します。

営業資料

企業等を訪問して協働事業を提案する際に使用する、説得力・
訴求力のある資料を作成。資金調達のための重要ツールに！

プロボノ 1 DAYチャレンジ（短期プロジェクト）

Facebook・SNS活用

FacebookをはじめとするSNSが急速に拡大中。Facebookペー
ジを立ち上げて「いいね！」を集める一歩目を踏み出します。

イベントチラシ・ポスター

手に取ってもらえるチラシ、目に留まるポスターはどのように
作るか？ 現状のチラシ・ポスターをレベルアップ！

クラウドファンディング企画

インターネットを使って寄付等を集めるクラウドファンディン
グに挑戦。人々の興味を引くようなプロジェクトを企画しま
す。

外国語翻訳

外国人の住民・利用者に向けて、外国語での情報発信を通じ
て、活動の国際化を、そして、多様な人々が共生する地域づく
りを。

支援メニュー詳細 ～ 分野②「組織運営・会計経理」

日々忙しすぎて、本来やるべきことに手が回らない。そんな状況を解消するため、組織運営上の課題解決を通じて、団体の可能性を高めることをサポートします。

例えば、こんなニーズはありませんか？

一部の人に作業が偏りがち！

マニュアルを作ってノウハウを共有したい！

会計・経理などの処理がスムーズに進まない！

こんなことを応援します ～ 支援メニュー（一覧）

ホームタウンプロボノ（長期プロジェクト）

運営マニュアル

一部スタッフのノウハウを「明文化」することで、多くのボランティアが活動を担うことができる体制づくりを応援します。

業務効率改善

現状の業務内容を精査し、無理・無駄がないかを検証。あ
るべき業務の流れを提案し、運営改善につなげていきま
す。

寄付管理

寄付者に税制優遇が適用される認定NPO法人の取得に向け、寄付金や寄付者の管理体制強化を応援します。

プロボノ1DAYチャレンジ（短期プロジェクト）

クラウドツール活用

Google、SkyDrive、Dropboxなどのクラウドツールを効果的に活用しながら、組織内の円滑な情報共有をサポート。

会計・経理診断

会計・経理実務の現状を把握し、課題点・改善点の抽出を行うとともに、最も優先順位が高い課題点について改善提案を行います。

法務診断

利用者等に対する参加規約や同意書など、法務上の対応が必要な場面において、法務文書のひな型作成などを支援します。

支援メニュー詳細 ～ 分野③「事業戦略・評価」

組織の目標を見直したい、中長期的な計画を構築したい、現在の取り組みに対する評価や改善点を把握したい、など、今後の活動展開を展望するためのサポートを行います。

例えば、こんなニーズはありませんか？

次の5年・10年先に向けて
方向性を定めたい！

現状の取り組み・商品・
サービス等を見直したい！

団体の何が課題か？
まずは棚卸をしたい！

こんなことを応援します ～ 支援メニュー（一覧）

ホームタウンプロボノ（長期プロジェクト）

事業計画立案

内部課題の抽出、外部環境の整理をもとに、中長期の目標を設定。そこから、今後のアクションプログラムを策定します。

マーケティング基礎調査

現状の商品・サービスの利用者・支援者等に対する調査をもとに、さまざまな側面から改善点を整理・提案します。

事業評価

団体の活動の成果についての第三者的・客観的な視点から調査、数値的な評価を通じて、団体の活動意義や価値を外部に伝えやすくなるよう可視化します。

プロボノ1 DAYチャレンジ（短期プロジェクト）

課題整理ワークショップ

組織として課題と感じられていることを棚卸するとともに、それらの優先順位を整理し、次のアクションへとつなげます。

スペース活用ワークショップ

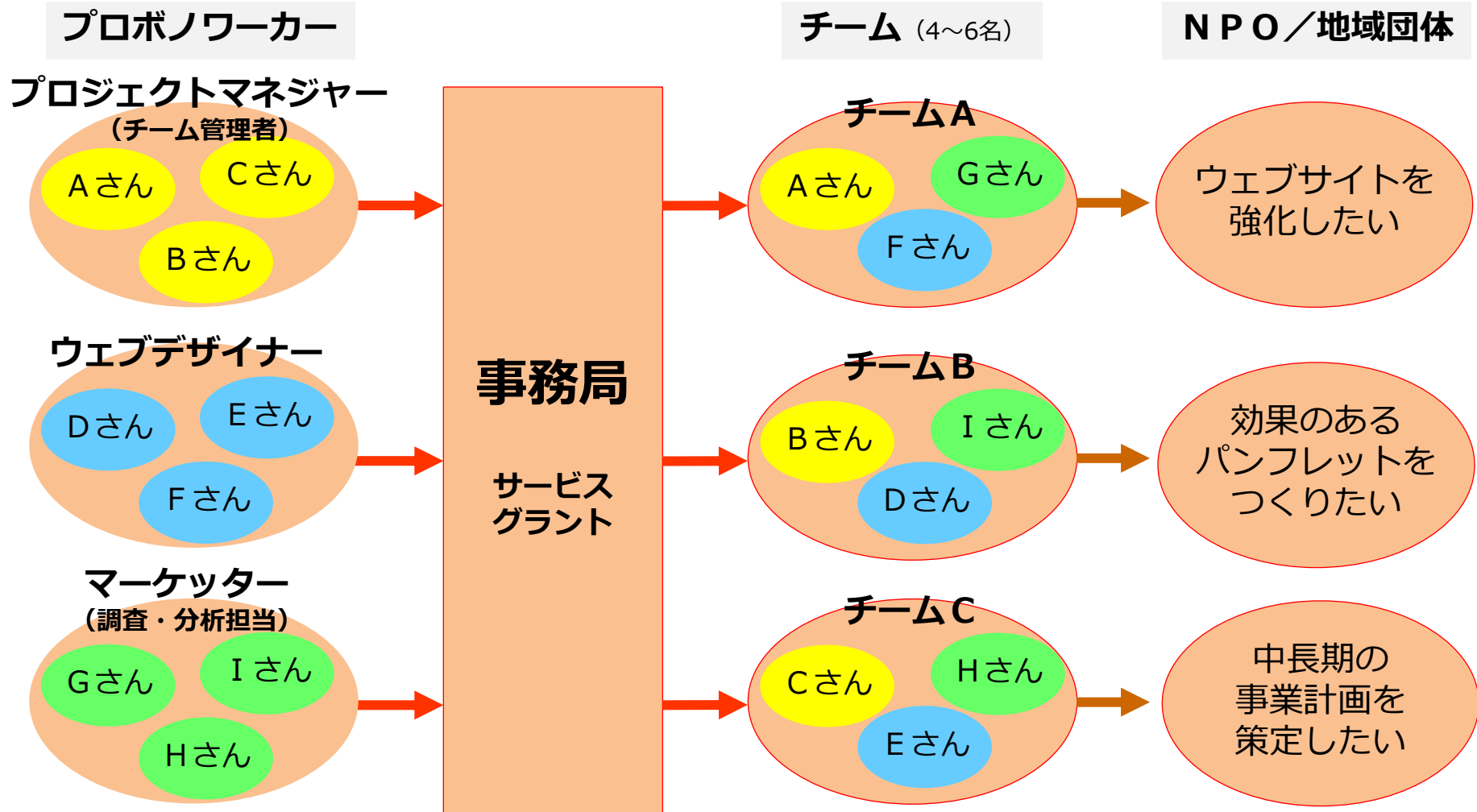
施設、店舗、サロンなどを運営している団体を対象に、既存スペースや空き家等を有効活用するための施策案を検討します。

アンケート活用入門

サービスの利用者に対してなど、実施したものの活用できていないアンケート結果のデータ活用法や、より効果的なアンケートの作成方法などをご提案します。

「チーム編成」のイメージ

多様な経験・スキルを持つプロボノワーカーを組み合わせ「チーム」を編成することで、個々人の負荷を軽減しながら、支援先のニーズに応える質の高い成果物を提供できます。



プロボノワーカーの役割とプロジェクトの運営体制

AD

アカウントディレクター（プロジェクト統括者）

- スコープ（成果目標）設定、チーム編成等のプロジェクト立ち上げ準備
- プロジェクト進行中の全体統括

チーム編成・全体統括

スコープ（成果目標）設定・相談対応

プロジェクトチーム

PM

プロジェクトマネジャー（チーム管理者）

- 進行管理・品質管理
- チーム側の窓口

MK

マーケッター（調査・ヒアリング担当）

- 関係者ニーズの把握
- マーケティング戦略の提案

BA

ビジネスアナリスト（業務分析担当）

- 組織課題の把握・分析
- 課題解決策の提案

IA

情報アーキテクト（ウェブサイト設計担当）

- ウェブサイトの構造設計

WD
GD

ウェブデザイナー／グラフィックデザイナー

- ウェブサイト・印刷物等のデザイン制作

CW

コピーライター

- キャッチコピー・テキスト等の制作

NPO／地域団体



団体代表者

- 団体の代表者として意思決定者・窓口担当者の任命



意思決定者

- プロボノプロジェクトの成果物に関する最終的な判断



窓口担当者

- 団体側の窓口
- 情報提供、ヒアリング調整等、プロジェクト運営への各種協力



現場担当者

- 個別テーマに関する情報提供等プロジェクト運営への協力

事務局（サービスグラント）

プロジェクトの進行サポート・課題発生時の対応等

プロジェクト運営を支えるツール（例）

支援先と事務局との間で「成果物に関する確認書（助成契約書）」を締結し、支援内容をはじめ、守秘義務、費用の考え方等について事前に合意を図ります。

※見本です

成果物提供に関する確認書（助成契約書）

特定非営利活動法人 サービスグラント
SERVICE GRANT
150-0002 東京都渋谷区渋谷1-6-3-502
代表理事 嵯峨 生馬

私も特定非営利活動法人サービスグラント（以下、「サービスグラント」）は、プロボノプロジェクトを通じて、貴団体に有益かつ満足いただける成果物をご提供できるよう、できる限りのサポートをさせていただきますと考えています。
プロボノプロジェクトの実施にあたって、貴団体へのお願いと確認事項があります。以下をご確認の上、ご了承いただける場合は、署名欄にご記入をお願いいたします。

【成果物の内容】

サービスグラントは、貴団体に対して、プロボノプロジェクトの実施を通じて、別紙「スコープ設定書」に定める成果物を提供します。

【成果物の活動計算書上の金銭換算値】

サービスグラントでは、プロボノプロジェクトの種類ごとに、特定非営利活動法人の活動計算書上に記載する金銭換算値として、以下の金額を算出しています。貴団体に活動計算書作成の際に、参考にしていただければ幸いです。

プロボノプロジェクトの種類	活動計算書上の金銭換算値
ウェブサイト・サービスグラント	4,000,000円
印刷物サービスグラント	3,500,000円
営業資料サービスグラント	3,500,000円
業務フロー設計サービスグラント	3,000,000円
プログラム運営マニュアル・サービスグラント	3,500,000円
事業計画立案サービスグラント	3,500,000円
マーケティング基礎調査サービスグラント	2,500,000円

※算出方法については、サービスグラントウェブサイト参照

【確認事項】

1. 相互の協力体制

プロボノワーカーおよびサービスグラントは、成果物の制作・提供に向けて最善の努力を尽くさせていただきます。同時に、効果的な成果物の完成のためには、相互の協力関係が不可欠となります。貴団体におかれましては、プロボノプロジェクトの受け入れに当たっては、貴団体内部における情報共有を十分に行っていただき、組織的な受け入れ体制の確保、ならびに、プロボノプロジェクトの成功に向けた最大限のご協力をいただきますよう、よろしくお願いたします。

2. 意思決定者・窓口担当者の決定とコミュニケーション

プロボノプロジェクトに関する貴団体内における意思決定者ならびに窓口担当者を定めていただきますよう、お願いたします。また、必要に応じて、貴団体の意思決定者とプロボノワーカーとが直接コミュニケーションできるよう、ご対応・ご協力をお願い申し上げます。

3. フェーズと承認

プロボノプロジェクトは、最終的な納品までに、複数のフェーズに分けて進行し、各フェーズの終了時点で、提案に対する承認をいただき、その承認内容に基づいて次のフェーズを進めていきます。一旦承認いただいた内容を後から変更することは、原則としてできませんので、ご注意ください。

4. 素材の提供

成果物の中で使用する文章、写真、イラスト等の素材については、貴団体よりご提供をお願いします。また、それらの文章、写真、イラスト等の素材に関する著作権・肖像権等については、成果物の中で使用可能な状態としていただきますよう、貴団体の責任においてご対応をお願い申し上げます。

5. 迅速な対応

サービスグラントまたはプロボノワーカーから、確認や意思決定、情報収集等に関して依頼をさせていただいた場合は、期日を守ったご対応をお願いします。一方で、プロボノワーカーの対応が遅れている場合は、サービスグラントまで迅速なくお知らせ願います。サービスグラントにて、可能な範囲で解決策を講じさせていただきます。

6. プロボノワーカーのプロジェクト活動経費負担

プロボノプロジェクトに係る活動に伴って発生したプロボノワーカーの下記経費については、貴団体に実費のご負担をお願いいたします。

- [1] 交通費 定期券区間を除く電車・バス等の運賃
- [2] 会議費 打ち合わせ等で飲食店等使用時に発生した飲食費で、1人1回500円以内
- [3] 資料作成費 コピー代、印刷出力代等

プロボノワーカー1人あたりのプロジェクト活動経費上限額は、NPOの事務局所在地（活動拠点）に依り、以下の通りとします。

東京エリア	関西エリア	
東京23区内	5,000円/人	大阪市内 5,000円/人
上記以外	10,000円/人	上記以外 10,000円/人

7. 想定される費用

サービスグラントは無償で成果物を提供するものですが、成果物の提供に伴って発生する可能性のある下記の費用については、貴団体のご負担となりますので予めご了承ください。

- [1] ウェブサイト・サービスグラントにおけるウェブサーバ（およびドメイン）の取得・運用にかかる費用
- [2] ウェブサイト・サービスグラントにおけるコーディング作業を外委託する場合の委託費用
- [3] 印刷物サービスグラントにおける印刷物の印刷費
- [4] 有償画像素材の使用料
- [5] その他、成果物制作に必要な費用

8. 成果物に関する権利の帰属

成果物の著作権は、原則として貴団体に帰属します。ただし、プロボノワーカーより著作権の所在について特別な希望がある場合は、必要に応じて協議させていただきます場合があります。

プロジェクト運営を支えるツール（例）

プロジェクトの進め方を「フェーズ」「ステップ」に分けて詳細に記載した「進行ガイド」を支援先とチームが共有することで、プロセスが明確になります。

1

マーケティングフェーズ

支援先に関する基本的な理解を深め、支援先のスタッフやステークホルダーに対する個別ヒアリングや競合分析等を通して、プロボノによって提供する成果物が、誰をターゲットに、どのような行動変容を生み出すために制作するか、といった大きな方向性を協議します。

このフェーズにおける主な活動

キックオフミーティング

支援先とプロボノチームとの初顔合わせ、新たなコラボレーションの始まり！



個別ヒアリング

これぞ「大人のための社会科見学」！
ニュースの見え方が変わるような経験も。



マーケティング戦略提案

成果物のターゲットとコンセプトを協議、
プロジェクトの方向性を決める重要マイルストーン。



1-1. キックオフミーティング

目的

キックオフミーティングは、支援先とチーム全員で行う初めての会合です。支援先とチームとの顔合わせの場であり、また、チームが支援先に関する基礎知識を得て、プロジェクトの進め方に関する方向性を明確に把握することが目的です。

概要

誰が？	チーム側・・・チームメンバー全員 支援先側・・・意思決定者/窓口担当者
いつ？	事務局により調整します
どこで？	原則として支援先側の事務所で行います
所要時間	2時間

プロボノワーカーの準備

- 支援先の既存資料（ウェブサイト、パンフレット、新聞記事、ブログ・Facebook等）を事前に熟読する
- キックオフプレゼンテーション資料を作成する
- 支援先に対する質問項目を洗い出しておく

支援先の準備

- 団体概要、その他、活動の内容が分かる資料等を用意する
- ヒアリング協力者候補リスト（基本賛助リストから追加があれば）を用意する

成果物および達成要件

	成果物	達成要件
1	合意事項メモ	<input type="checkbox"/> 支援先の活動に関する基本的な理解ができています <input type="checkbox"/> 支援先の現状の課題を把握している <input type="checkbox"/> 支援先からプロボノチームに対するニーズを把握している
2	全体スケジュール	<input type="checkbox"/> 納品までの主要なマイルストーンについて合意ができています
3	ヒアリング対象者一覧 (合意済み)	<input type="checkbox"/> ヒアリング先が抽出ができています（または抽出方法に関して合意している） <input type="checkbox"/> ヒアリング先へのアポイント調整手帳を共有している

プロジェクト運営を支えるツール（例）

プロジェクトの進捗状況は、逐次モニタリングし、早期の課題発見に努めています。また、進捗状況および成果はウェブサイト上で共有・発信しています。

- ◀ 支援先とプロジェクトを「物語」風に紹介。
- ▼ 時間軸に沿って、進捗状況を共有・発信。
- ▼ プロジェクト終了後の成果を紹介。

板橋区 事業計画立案

たまりば・とうしん

新たな視点と斬新な知恵からユニークな仕掛けを生み出したい。
小さな「たまりば」の大目標。

概要 進捗 成果



一人ひとりの担当者がホストになって、サロンを企画している板橋区とうしん)

東武東上線ときわ台駅から路地を歩きながら10分ちょっと暑い夏下がり、涼しげな浴衣を着た、赤ん坊ほどの大きさ人形がガラス越しに顔をのぞかせていました。中に入ると加齢が作った小さなアート作品が棚に並んでいます。川越号線から少し入った住宅地、板橋区東新町にある「たまりん」は、12坪の裏地で温かみのある場所です。

この場所を運営するNPO法人健やかネットワークは、200年の介護保険法施行を機に、板橋区からの委託を受け、木の養成や、認知症予防のための教室の運営と若い世代向けに備えた講座など、数多くの事業や学びの場を手掛けてき

概要 進捗 成果

進捗状況

最終更新 2016.03.12

進捗率完了!

2015.06.11

「たまりば・とうしん」を訪問し、事務局によるヒアリングを実施しました。

2015.07.09

「たまりば・とうしん」の佐々木さんに事務局にお越しいただき、プロジェクト準備説明会を開催しました。

2015.09.05

本日、チームとして初めての会議（キックオフ事前ミーティング）を実施しました。まずは楽しく、みんな揃ってプロジェクトを終了しようというゴールを共有できました。



概要 進捗 成果

成果

「たまりば とうしん」の事業計画立案 企画書を納品！！

単なる企画書納品で終わらせないために、最終納品日には参加者全員によるWorkshopを実施しました。その中のメインイベントとして、主要団体メンバー3名による、それぞれ個人に役割を与えられた案件に対する「事業計画プレゼンテーション大会」を行いました。「過去にプレゼンテーションを人前でやったことがない」とおっしゃっていましたが、いままで団体を支えてこられた強いお気持ちや使命感、そして豊富なご経験がそんな一抹の不安を一瞬にして吹き飛ばしました。



最後に代表の佐々木さんが「6ヶ月という短い期間で、団体メンバーが変化・成長してくれました。この年になって変化・成長もないかもしれないけどね。」とおっしゃった茶目っ気を含むコメントからも、プロボノワーカーと団体の両者が変化・成長できた実感で、共に寄り添った提案ができたのだと思います。ここでも団体が求める“互助の精神”に触れることができました。

▼ 内容に関心のある団体様等は、下記にお問い合わせください。
TEL：03-3958-0970

ホームページはこちら 

2015年度支援事例の紹介 ホームタウンプロボノ（長期）

①印刷物（パンフレット等）制作 NPO法人 風のやすみば（文京区）



「行政や町会と住民との間を埋めて、具体的に個人に対する支援ができるような存在になれたら」と、2013年6月にコミュニティカフェをオープン。さらに、ちょっとした困りごとを支援する「何でも屋さん」、居住者の事情により更地や空き家となっている不動産の管理など、さまざまな事業を展開をしている。プロボノでは、多岐にわたる団体の活動を、近隣住民に理解していただくため、活動内容を分かりやすく整理したパンフレットを制作した。



②ウェブサイト制作 太きみまもりネットワーク（墨田区）



東日本大震災後、墨田区・太平一丁目地域の見守り活動を開始。地域内に住む300人以上の高齢者を年3回、15人の有志メンバーが手分けして定期訪問をしており、高齢者の状況を一人ひとり把握している。プロボノプロジェクトでは、近隣の町会でも見守りをはじめられることを目的として、同団体がこれまで蓄積してきたノウハウを、分かりやすくまとめ、広く発信するためのウェブサイトを作成した。



③事業計画立案 たまりば・とうしん（板橋区）



地域の居場所として、運営メンバーの特技や個性を大事にしたサロンや勉強会を数多く実施している。現在よりもさらに幅広い世代の交流を目指して多様な活動をしているが、必要な人に届いていないという課題も感じている中、もっとスピード感を持って先駆的な挑戦をしていくためにどんな仕組み作りができるか、プロボノワーカーとともに事業計画を検討した。



2015年度支援事例の紹介

プロボノ 1 DAYチャレンジ (短期)

【チラシ制作】



NPO法人 プラチナ美容塾
団体主催イベントの告知
チラシを作成



mitaka・みんなの広場
複数の団体から成るネットワ
ークの活動紹介チラシを作成

【課題整理ワークショップ】



新井の介護を考える会
団体の4年間の活動をすっきり整
理して短中期の課題を抽出し、次
に必要な行動を提案



NPO法人むべの会
団体の活動を外部視点で見直し、
利用者との関係などについて新た
なアイデア・気づきを提案

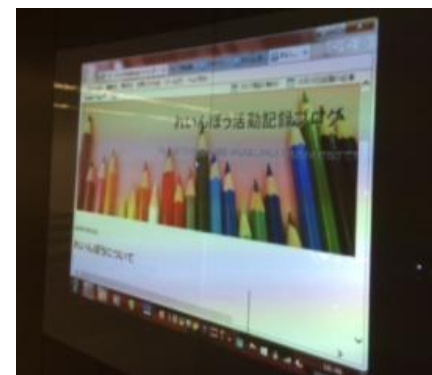
【SNS活用】

子育て交流ひろば
立川おもちゃ図書館
ぱれっと
地域のみんなで
子育てしましょう!
子育て交流ひろば立川おもちゃ図書館ぱれっとは、
親子が交流できる子育てひろばです。おしゃべり、
ほっとできる空間です。
お問い合わせ先: 090-44000-4900
〒200-8585 東京都千代田区千代田1-10-10

子育て交流ひろば立川おもちゃ図書館ぱれっと
「一度行ってみよう」と思える、施設利用者目線
の携帯サイズパンフレットを制作

facebook
要町あさやけ子ども食堂
Facebookの使い方
2015年 10月25日

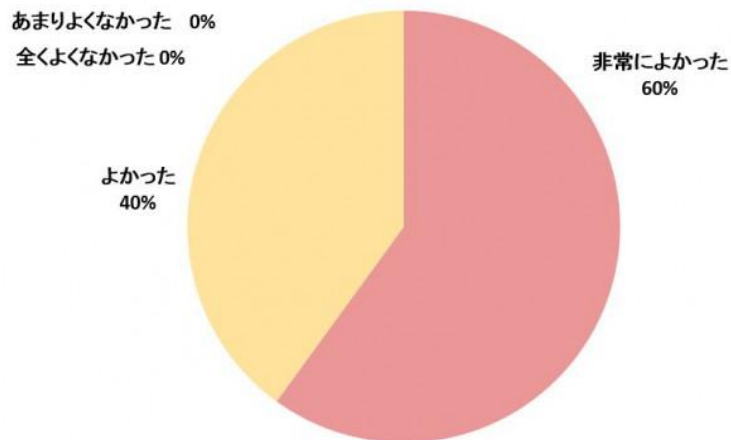
要町あさやけ子ども食堂
Facebookページと、わか
りやすい使い方資料を制作



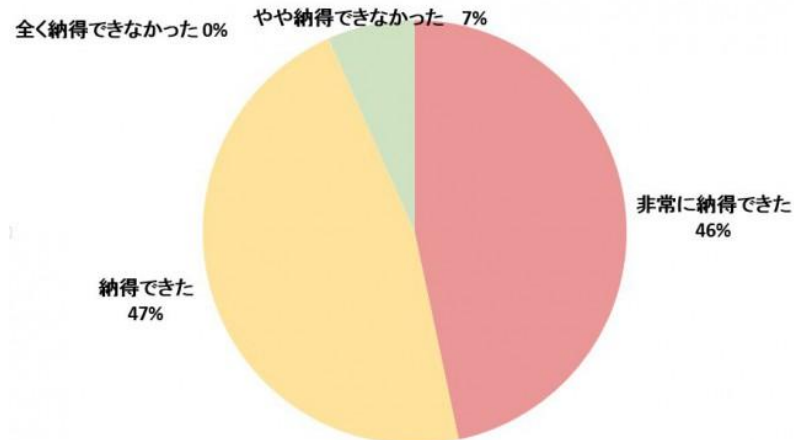
大洋社 ひまわり苑
さまざまな種類がある
SNSのうちどれが団体
に適しているかを提案
し、その場でブログを
制作

支援先団体の声

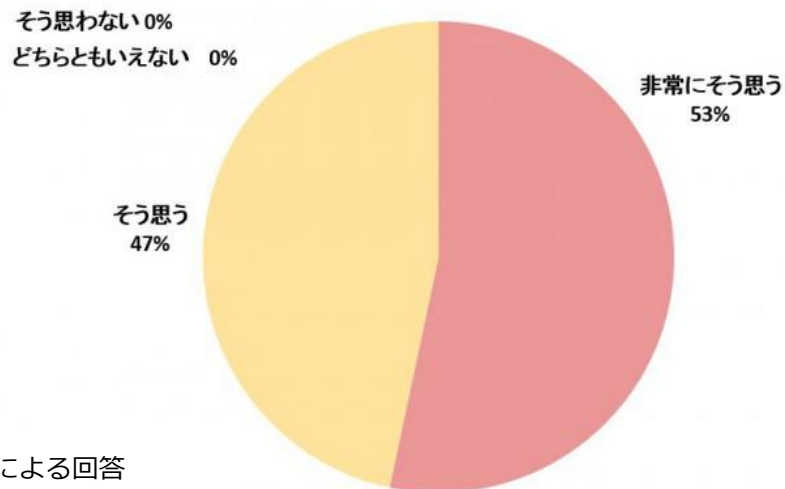
プロボノに参加して、全体としてよかったですか？



チームが制作した成果物や提案内容は、納得のいくものでしたか？



プロボノのような多様な主体が地域活動に参加することが地域包括ケアの推進に効果的だと思いますか？



※ プロボノ 1 DAYチャレンジ2015
参加団体 15団体（回答率100%）による回答

地域団体・NPOにとってのメリット

組織運営上の課題解決につながる、具体的な成果物が得られます

活動を広げたり、強化することに役立つ具体的な成果物の提供を通じて、団体の活動展開を応援します。

外部の視点を取り入れることで、組織の活性化につながります

日ごろ企業等で活躍する人材との交流を通じて、スタッフやボランティアの活性化のきっかけをつくります。

他地域の地域包括ケアの担い手団体の活動を知るきっかけになります

多数の団体が同時に参加することで、地域包括ケアを担う他地域の多様な団体の活動を知る機会にもなります。

専門的で質の高いサポートを、無償で受けることができます

ただし、ウェブサイトのサーバー費用、印刷物の印刷経費などの実費経費は、団体側の負担となります。